

頑張る
地元企業

ミクロンの

精度にかける底力

(株)石高精工(長岡市中之島)

株石高精工(長崎市中之島、石高裕泰代表取締役)は、小物精密NC旋盤加工と複合加工を得意とする。直徑200mm以下の加工を手掛け、特に直徑42mm以下の加工が得意である。加工精度は5ミクロン(0.0005mm)以内である。小ロット品から10万を超す量産品まで対応する。加工対象の金属は、ステンレス、ア

ルミ、クロムモリブデン
鋼といった多様な材質
(AL、SSなど)に対応可能で、高品質・低価格を実現する検査機器の
保有も充実している。
精密加工で氣を吐いて同
社取締役社長石高裕泰
(いしたかゆたか)さん
(49)に話を聞いた。
石高社長は「小さな会
社ですが、大きな会社と
同じ物が作れます」「小

三、中醫藥學教材編寫原則

さな会社ですので、大きな会社より安いです「小さな会社ですが、大きな会社とそん色ない品質です」と語り、小規模であっても大手に負けない技術力と価格競争力を誇る。国際標準化機構によるISO9001認証も取得した。

として旋盤加工による工機械部品の製作を中心にしていた。当時は石高社長と両親の3人で仕事をしていたという。同社は中越地方を襲つた2004年の7・13水害で大きな被害をこうむつた。刈谷田川の堤防が決壊し、腰の高さまで水に浸かつた。工場は深刻なダメージを受けたのである。しかし石高社長

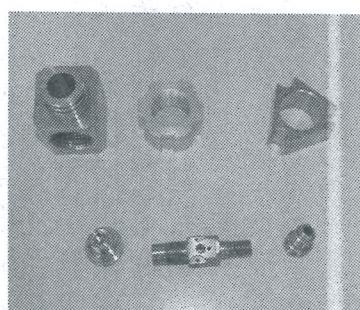
に尽力してくれた。口石社長は今でも感謝の気持ちを忘れずにいる。

大勢の応援の甲斐あって、水害から1ヶ月後には操業を再開し、3カ月後には完全復旧を果たしたという。

部品の中には、「欧米の機器メーカーに輸出する」ものもある。

社には寿命があると一般には言われます。そのジンクスに負けない会社にしていきたい」と強く語り「会社を存続させる事が第一」であると言葉に力を込める。

死んそうに
や。
「はい、お
が、出にんね
て）もひいた
どもに、おら
供は、何でも
にしるがんだ
らも、あべー
ておけばいい
と思つて、
「おらが死



同社で製造した機械部品。中央下にあるのは自動車のエンジン部品

四
指
目

産業廃棄物 収集運搬業の停止

(有)小千谷清掃社

産業廃棄物収集運搬の有小千谷清掃社（小千谷市栄町・佐藤立美代代表取締役）は新潟県県民生活環境部・廃棄物対策課から9月28日、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、法）第14条の規定にもとづく行政処分をうけた。

100年続く会社家

さな会社ですが、日本の
製造業を支えていく土台
としての役割を果たして
い」と、自社の技術に自信
をのぞかせる。

部品の中には、「欧米の機器メーカーに輸出する」ものもある。

同社の目標は、「100年続く会社にする事」である。中之島で創業して今年32年目を迎える同社は、「3代目、4代目と社業を受け継いで、100年会社が続けば自慢になれる」と笑顔で話す。「今

とんと音が

